



# INFORMATION **エセナおおた** 第2号

平成 14 年 8 月 31 日

発行:大田区立男女平等推進センター区民自主運営委員会

大田区立男女平等推進センター区民自主運営委員会による

## エセナフェスタ開催!!

10月26日(土)13~20時、27日(日)10~16時

今年のエセナフェスタは、エセナおおたが区民自主運営になって初めて開かれるもので、自主運営委員会が主体となって「エセナフェスタをつくる会」を結成し、スタッフとともに運営していくことになりました。

特に今年のエセナフェスタは、第4期大田区男女平等推進プランを、関わる人、参加する人全員で理解することが目的のひとつになっています。エセナおおたが「大田区立男女平等推進センター」としてその役割と位置づけを、大田区全域においてしっかり根付くことを期待しています。

いま、この目的をどのように達成させようかと、参加する団体、サークルが試行錯誤しています。考え、話し合うことによって「エセナフェスタをつくる会」としての自覚も高まり、一人ひとりの学習になっています。これが今回のサブテーマ「共にかがやけ その力」に繋がっています。

まだ間に合います。一緒に力を合わせて、「エセナフェスタ」をつくりあげませんか？

**築こう 男女共同参画社会  
一にかがやけ その力**

**分科会1：大田区男女平等推進区民会議主催**

**10月27日(日)11:00~13:00**

**第2、3学習室にて**

**男女平等推進プラン「区民の役割」を考える**

**「安心して生み育てられる社会環境の整備」**

**分科会2：エセナフェスタをつくる会分科会部主催**

**10月27日(日)14:00~16:00**

**第2、3学習室にて**

**日本の婚姻制度と社会システムのツラ~イ関係**

**講師：館 かおるさん 他**

フリーマーケットや模擬店各種、練習を重ねたコーラス、ダンス、日本舞踊、華道、書道、研究発表など、盛りだくさん

## トークサロン

**10月26日(土)13:15~15**

**3階 多目的ホールにて**

NHK 7-F7+アンサー

**村上信夫さんをお迎えして**

**「おやじの腕まくり」**

**一平日は会社人間 週末は社会人間**

プロフィール：1953年京都生まれ。1977年NHK入局。現在、東京ラジオセンターに勤務し、「ラジオいきいき倶楽部」(ラジオ第1)を担当している。1994年横浜市青葉区にて、父親たちの社会活動グループ<おやじの腕まくり>を結成。



スオンジョセイカイ  
**韓国・水原女性会6名、大田区を訪問**

7月23日韓国・水原市（人口約100万人）において活動している「水原女性会」の一行6名がエセナおおたを訪れ、大田区長、エセナ自主運営委員等22名と親交を熱くしました。

イ・キワオン会長を始めほとんどが日本は初めて「3年間こつこつ貯金をして訪日を実現した」と聞いたときには皆感動しました。

持参された「韓国の女性運動史」のビデオにより急きょ学習会。「1987年の民主化運動を機に女性運動団体の連携ができた。女性運動の歴史はまだまだ浅いが、これらの女性運動がもたらした成果は、これからの韓国にとって大きな力となる」。また、日本との大きな違いは、「“平和のための統一運動（北朝鮮との関係）”がある」とのことでした。

「水原女性会」の活動は、1991年ピョンソンドンに無認可保育園をつくり「育児の社会化」をめざして積極的に保育運動に取り組むことから始められ、今では水原市から委託を受けているということです。



会員は、活動会員と後援会員とに分けられていて、平和・平等・共存が主軸になった活動をしているそうです。新しい分野として「住民自治センター（出張所）」を利用した「放課後教室（児童館）」を、失業者対策と絡めた公共事業として行なっているということです。

今回の交流は大田区の男女共同参画社会づくりに得ることもたくさんあり、私たちは大きなお土産をいただきました。「近くて遠い国、韓国」といわれていますが、さまざまな交流によって「親交国、韓国」となるようにしていきたいです。

## ご案内

女性のためのセミナーを計画しています

### ○ 就職に関するセミナー

女性のエンパワーメントセミナー

“自分らしい働き方を求めて”

全回保育付き

### ① 「自分らしい働き方を求めて」

講師 原田静枝さん(原田ワーキングライフ研究所代表)

日時 11月6日(水) 14:00～16:00

定員 40名

### ② 「わたらしい働き方」

パネラーによる事例発表

講師 関千枝子さん(女性ニュース編集員)

日時 11月9日(土) 14:00～16:00

定員 40名

### ③ 「女性の再就職の現状」

講師 ハローワーク職員

日時 11月13日(水) 14:00～16:00

定員 40名

お問合せ エセナおおた 1F 受付まで

(意識啓発事業)

## 事業報告

### ○『男女共同参画週間パネル展』を開催



6月22～27日まで、本庁舎1階南ロビーでパネル展を開催しました。

このパネル展は、1999年6月「男女共同参画社会基本法」の制定に因み、毎年この時期に行われているものです。

大田区も今年4月から、大田区立男女平等推進センター(通称エセナおおた)が、区民の手で自主運営されるようになりました。

この度のパネル展も、エセナおおたを通しての男女共同参画推進活動を区民の皆様にご広く知って頂くと共に、一緒に考えて頂くなど、多くの方々のご参加を切望して、大田区男女平等推進室と区民自主運営委員会が共催したものです。(展示事業)

### ○男性の家庭参画セミナー

第一回そば作り 講師：稲葉泰子さん

(群馬県知事認定そば打ち名人)

7月20日(日)

<稲葉先生の手順に従い親子でそばを打ち試食>

・講義はそばを打つ作業の説明だけでなく、作物の話、親子の話、昔の話(そばのゆで汁で髪を洗った)など興味深い内容でした。

#### 参加者の声

「親子で力を合わせ、色々な話をしながら有意義な時間を過ごせた。」

「実際に自分で打つと難しかった。」



第二回竹とんぼ作り 講師：本田祥一さん

(竹とんぼ作り伝承人)

8月4日(日)

<竹材料(下準備をされたもの)から各自作成し飛ばした>

- ・講義は竹とんぼの原形になるまでの作業には時間がかかること、刃物を使うこと、真剣に取り組むことなどの話がありました。
- ・作業を始める前に全員で鉛筆を削りました。

#### 参加者の声

子どもたちからは、初めてなので、緊張した！

お父さんは、子どもの頃を思い出して、久しぶりで楽しかった！



第三回高齢者疑似体験・介護体験

講師：NPO 法人大田しあわせ

8月11日(日)

<高齢者疑似体験の装具を付け館内を歩行、買い物体験、ベットから車椅子への移動、車椅子に試乗>

#### 参加者の声

装具を付けてみて、思った以上に手足が不自由で、目もみえ難く、耳も聞こえ辛いことがわかりよい体験ができた。



#### セミナーを終了した“お父さん”の声

- ・今回のセミナーで良い体験ができた。
- ・自分は今まで身勝手だった。
- ・これからはもっと家庭に目を向けたい。
- ・もっと手を貸そうと思う。

\* 男性の家事時間は妻が職業を持っていると持っていないにかかわらず圧倒的に少ないのが現状です。家事の技術や知識を習得し男性の家庭参画を進めたい。(意識啓発事業)

## 女性学・ジェンダー研究フォーラムツアー報告記

国立女性教育会館(ヌエック)で毎年開催されるこのフォーラムは、全国のジェンダーフリーをめざすグループの活動報告や研究成果を発表する場となっています。今年も 100 を超えるワークショップが 8 月 23・24・25 日に行なわれました。

交流事業ではツアーを組み、エセナ利用者(23日は6名、24日は8名)とフォーラムに行ってきました。

男女平等の社会づくりに向けた意欲みなぎる

ワークショップは地域での実践報告も多く、暮らしの中の男女平等推進のための活動を「エセナでもたくさんまきおこしたい!」と思わせてくれました。

基調講演はじめ参加ワークショップの報告をエセナフェスタでも行なう予定です。ぜひ見てください。また、来年はワークショップを企画できたらと考えていますのでご期待ください。

(交流事業)

### ジェンダーに関することば辞典 No.2



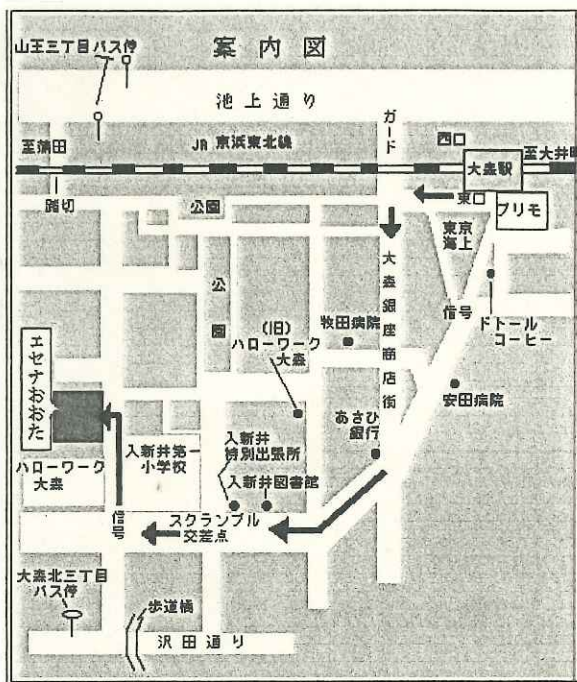
#### リプロダクティブ・ヘルス/ライツ ～避妊における女性の主体性と自己決定～

リプロダクティブ・ヘルス/ライツは「性と生殖に関する健康・権利」と訳されています。避妊の方法に関する女性の自己決定権について見てみましょう。

低用量ピルが1999年に解禁されましたが、避妊法としてピルを使用している日本女性はまだ1-2%にとどまっています。

日本ではコンドームの使用率が高く、特に最近のエイズ予防キャンペーンでますますその使用が奨励されています。コンドームは性感染症の予防という面ではたいへん有効ですが、避妊という面では男性主導型です。

妊娠・出産は女性の人生から切り離すことができないものです。女性が自分で自分の身を守り、パートナーとの関係を対等なものにしていくためには、避妊についても男性まかせにせず、自ら考え選択していくのです。



お気軽に  
お立ち寄りください!

大田区立男女平等推進センター  
区民自主運営委員会

東京都大田区大森北4-16-4  
〒143-0016 (エセナおおた内)

電話 03-3766-6587

03-3766-4586

(17時以降、土、日、祝祭日)

ファクス 03-5764-0604

